



JNEPS
Japan Natural Environment Protection Society

しぜんかんきょう

第六号

発行：一般社団法人日本自然環境保全協会 〒415-0038 静岡県下田市大賀茂 629 URL: <https://www.jneps.net> Mail: info@jneps.net 発行人：森下茂男

バタフライ エレクト

奄美大島 Photo by CHAR

1970 年代後半にスタートしたサーファーやダイバーたちによるビーチクリーン活動は 50 年が過ぎ、新たなフェイズに入った。弊誌 3 号で取り上げた「海洋に流失したプラスチック問題」で指摘したように、地球上でもっとも美しい海や自然が残る沖縄などの島々で新たなプラスチックによる汚染が深刻な状態にある。この便利で格安に入手できるプラスチック製品は瞬く間に私たち人類の必要不可欠で代替えが効かない化学製品として普及し、コロナ禍でお世話になったマスクやティバッグなどの不織布製品やプラ袋など、ありとあらゆる場面で使われていて、人

**世界の共通認識の醸成こそが
プラスチックなどのゴミ問題の
解決につながる。**

間の脳の中でさえスプーン 1 杯のマイクロプラスチックがあるというずぶずぶの関係にある。しかし、わずかな光明も出てきている。それは次の世代の子どもたちの存在だ。東南アジアのゴミ大国の一つ、インドネシアでは一人の女の子がゴミ問題の解決に向けて国を動かした。今回、特集で取り上げた石垣島でも、島の子どもたちが積極的にゴミを片付け、美しい自然を守ろうとしている。今、こうした次世代につなぐ子どもたちへの環境教育や啓蒙活動の大切さを再認識しています。それが静かな波紋として全世界の子どもたちへ広がることを期待して…。

かぐわしいミストが創りだす、癒しの空間。



クロモジ・フローラルウォーター
天城の深層水を使用した
100%天然成分の芳香蒸留水です。
定価 1,700 円 (100ml)

伊豆半島のクロモジは、古くは明治時代から採油(クロモジ油)され、かつては日本特産の和の香水として欧州に輸出されていました。クロモジの芳香蒸留水は抗菌、抗真菌、防臭、防虫といった効果が確認されています。蒸留に際して、天城の深層水を使用した、100%天然成分の芳香蒸留水です。

クロモジ商店

Email : ulupalakua310@yahoo.ne.jp

クロモジ商店は、荒廃した森林の保全をおこない、クロモジの植栽を開始しました。

「地球上、もっとも美しい自然を守る子どもたち」

日本自然環境保全協会代表 佐藤延男



今、私たちができること

今から 50 年ほど前の 1975 年。湘南海岸は流れる川からの汚染も多く、海岸に打ち寄せる漂着ゴミは最悪の状態でした。それは日本のレジェンドサーファーやダイバーたちがよくご存知のことです。

その数年後には、レジェンドサーファーたちが集まり、湘南藤沢市を中心に海をきれいにするサーファーの会が発足され、定期的に海岸の清掃活動がス

タートした時期でもあったのです。海が遊び場であり、やがてサーファーには大切な聖地に変更していく中で、多くのサーファーたちが感じていたのが海洋汚染でした。そして行動に出た清掃活動や印刷物での周知活動は全国に波及していききました。

半世紀以上の時間が経過していく中で、多くの方々の活動や運動が引き継がれ、情報の共有があり、そして現在の状

況に至っているわけです。私たちの生活状況も大きな変化があり、世の中は便利になってきたわけですが、その反面、大自然には多くの負荷がかかってきたことも事実なのです。便利イコールプラスチックの海洋汚染は明白な事実となり、やがてプラスチックによる海洋汚染の形が世界各地から報告が上がり、多くの生物にも影響を及ぼしている現状は、大きな世界的課題となっているのです。



1970～1980 年代のサーファーたちによるビーチクリーン活動のシンボリック存在となった「SAVE THE OCEAN」ステッカー

1978 年ごろに、海をきれいにするサーファーの会が設立され、日本サーフィン連盟の藤沢支部が中心になって活動が始まったとされている。その後、日本サーフィン連盟の支部予選（日本サーフィン選手権の予選会）で大会の合間に会場となった海岸の清掃活動が始まり、全国に広がっていった。ビーチクリーン活動の定着のために「Save The Ocean」のステッカーを作って配布したり、またサーフィン雑誌に活動内容が掲載されたりして、現在、全国的に海岸清掃が一般化し、ビーチがきれいになっていった。当然、行政側も市民活動として認める形が構築していった。そう考えると、サーファーの海や自然環境へのリスペクトは大きな力を与えたのだろう。ただ、現在の海洋汚染の状況から考えると、新たなステージに入り、地域の活動よりもプラスチックゴミの問題はビーチクリーンでは収まらなくなっているといえるだろう。これは国際的な問題で、多くの国々が共通の認識で活動をしていかなければ、次世代のプラスチックやマイクロプラスチック問題は解決できないということだと思う。問題は、サーフィン連盟だけではなく、大自然に関わるすべての人たちが声をあげて活動していくことが今後の課題になっている。



Photo Courtesy by Nobuo Sato

私たちがプラスチック製品を使用するのはもちろん問題はないのですが、使用した後の廃棄の方法を間違えてしまうことが、イコール汚染という形になることは、人々の生活の中での注意がいちばん必要事項となるわけです。つまり、注意して行動することがいちばん大切なこととなるのです。

もちろん、海洋汚染はプラスチックだけにはとどまりません。かつては川の上

流にある化学工場や食品加工工場からの化学物質の垂れ流しが原因で、多くの生物が死滅したケースもあったことは多くの方々がご存知だと思います。

今は亡きアメリカの海洋学者

レイチャル・カーソン（注）が全世界に警鐘を鳴らしたサイレント・スプリングス（沈黙の春）では、北米の農業が大量の農薬を使用し、その農業を継続するこ

とは、すべての生物に大きな悪影響を及ぼし、人類にも地球環境にも多大な負荷となり、鳥の鳴き声さえもこの世から消え去ると訴えました。

それから 50 年以上の時の経過の中で、人類はさらなる汚染を引き起こし、大自然に大きな負荷を与えてきてしまったわけです。私たちが次世代に残すのは汚染ではなく、クリーンな地球環境が不可欠となる現在、私たちはどのような生活をしていくべ



きなのかを、皆さんと共に共有するべき時なのでしょう。現在では、世界の子どもたちを含む多くの人々が、環境保全の活動を行なっています。石垣島北部の子どもたちも同じように世界でいちばん美しい海で、浜辺に打ち寄せたプラごみの回収活動を強いられるのは、私たち人類の責任において、いつかこの活動が必要ない時代を作っていくこと。それがもっとも大切な約束なのではないでしょうか。



（前頁見開き）石垣島北部伊原間の海岸に打ち寄せる大量のプラスチックゴミ。
（左頁）世界でも有数の美しさを誇る八重山諸島の海。
（上）清掃活動を行う石垣島北部伊原間地区の子どもたち。

（注）レイチェル・カーソン（Rachel Carson/1907-1964）：1960 年代に環境問題を告発した生物学者。農薬として使う化学物質の危険性を取り上げた『沈黙の春（Silent Spring）』は、DDT などの化学物質が環境や生物に与える影響を詳細に分析し、生態系の破壊や人間の健康への悪影響を警告しました。この『沈黙の春』の出版は、環境保護運動の高まりに繋がり、環境保護庁の設立や DDT の使用禁止などの具体的な政策変更をもたらしました。またカーソンは、海洋生物の研究を行い、『潮風の下で』『われらをめぐる海』などの著書で、海洋の美しさや神秘さを伝えています。彼女の著作は、自然の美しさを愛でるだけでなく、人間活動が自然に与える影響を深く考察し、自然との共生を訴えています。また『センス・オブ・ワンダー』：では、子どもたちが自然に触れ、生命の不思議さに感動することの大切さを説き、自然に対する感受性を育むことの重要性を伝えています。

Photos Courtesy by Nobuo Sato



ザトウクジラの親子、奄美大島 Photo by CHAR

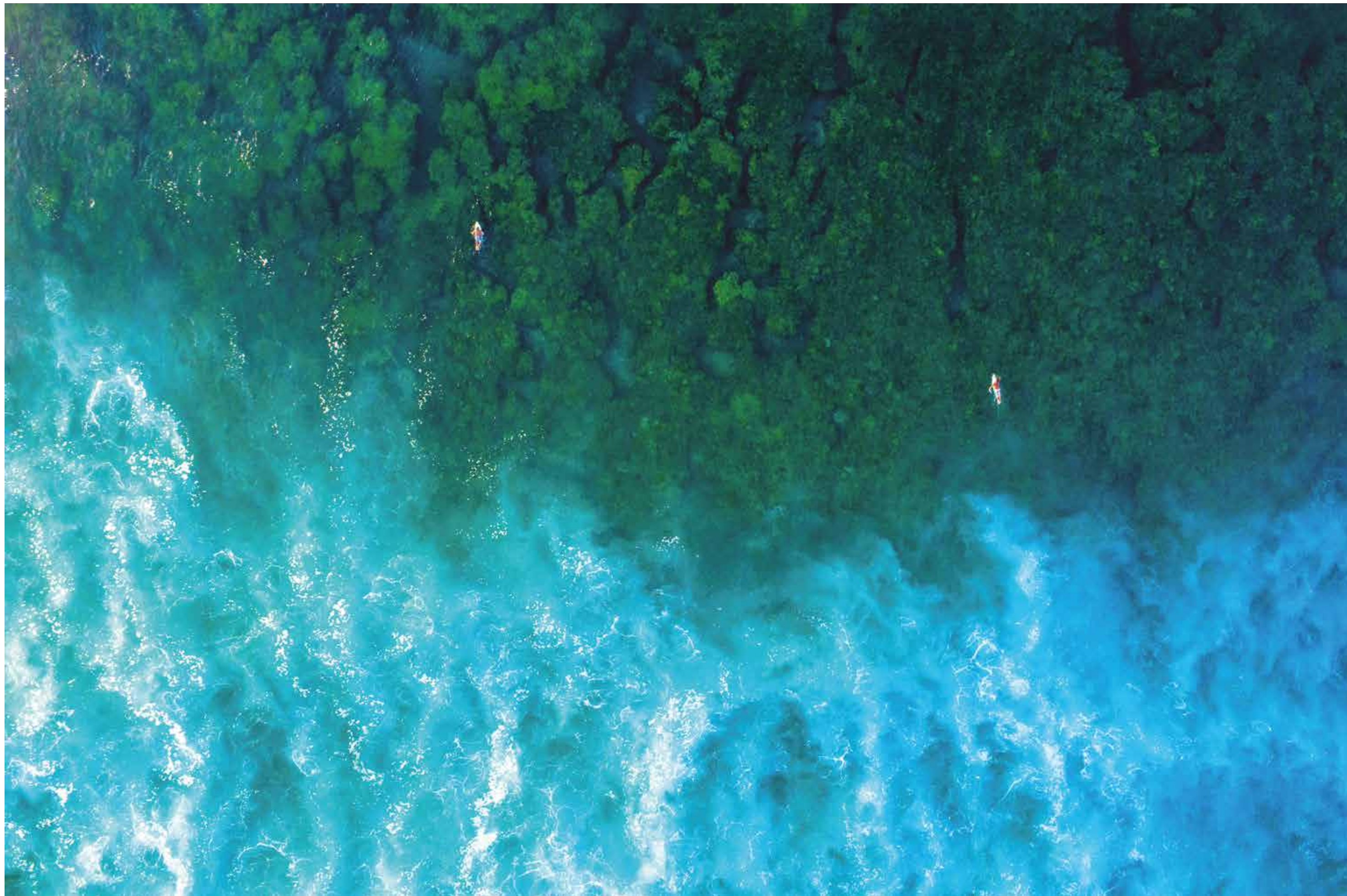


夕暮れのサーフブレイク、奄美大島 Photo by CHAR

（上の写真）親子のザトウクジラ：奄美大島では、この数年、1月から3月にかけて、ホエールウォッチングが観光客に人気で、ダイバーが冬の仕事として船を出している。運営会社では販促用の写真が必要で、依頼を受けて船に乗り込んで、写真を撮影している。毎年、ザトウクジラは子育てと繁殖のためにシベリアから太平洋を南下して沖縄・奄美諸島にやって来る。その後、翌3月ごろにまたふたたび北極の海に戻っていく。最初、小クジラが小さいうちは、母親のクジラは敏感なのだが、小クジラが大きくなると親子で遊ぶようになる。そのぐらいになると、水中でも撮影しやすくなる。この親子のザトウクジラを水中で撮影したのも3月で、あまりにも近すぎたので、母親のクジラの巨大な尾ビレではたかれるのではないかと怖かった
（右頁）夕暮れのサーフブレイク：秋の夕暮れ、通過した台風のうねりで奄美大島の太平洋側アウトサイドのサーフブレイクを撮影した。強いオフショアの風に煽（あお）られ、夕陽に照らされた波しぶきが生き物のように姿を変化させる
（次頁見開き）アウターリーフにパドルアウトするサーファー：夏に通過した台風のうねりに。奄美大島の東シナ海側のアウトサイドのリーフブレイクへパドルアウトするふたりのサーファーの姿をドローンで撮影した。ここは潮があげてないと波乗りができないポイントだが、ぎりぎり撮影することができた。下に広がるサーフブレイクのスプレーが異次元の世界を作り出している



土屋 尚幸（Hisayuki “CHAR” Tsuchiya）
 Academy of Art University in San Francisco Fine Art 写真学科卒業。
 Bachelor of Fine Arts 学士号取得。
 「写真の力や可能性は、人間の眼差しを変える力であり、眼差しが変わることが意識を変え意識が変われば世界が変わり、自分が生まれ変わる。写真にはそうした変化を現実化する力が備わっている。＜風ノ旅人＞そんな写真を私はめざしています」と自身のウェブサイトで表現している。
 主な作品：
 『ナショナル・ジオグラフィック』国際写真コンテスト最優秀賞受賞。
 河瀬直美監督の映画『二つ目の窓』で水中映像撮影を担当。
 NHK 大河ドラマ『西郷どん』のメインビジュアルポスター写真撮影、オープニング水中映像撮影を担当。APA 広告作品入選。
 環境省の依頼で奄美諸島、慶良間諸島などの国立公園を撮影。
 ホームページ：<https://www.charfilm.com>



アウターリーフにパドルアウトするふたりのサーファー、奄美大島 Photo by CHAR

七里ヶ浜の海岸侵食に関する一考察

文：中央大学研究開発機構教授 石川仁憲（博士／工学）



2015 年 8 月に撮影された小動岬～七里ヶ浜～稲村ヶ崎の航空写真。出典：参考文献 2

編集部：小動岬～稲村ヶ崎の海岸侵食の現状について、また問題点、潮の流れ、季節による風の影響、ここ数年の気候変動などを交えて解説をお願いします。また最新の調査などもあわせて解説していただけますか。

石川：七里ヶ浜では、1946 年～ 2020 年までに約 4.9 万 m² の砂浜が消失しました¹⁾。砂浜の地形変化の要因として、1961～1964 年の湘南港の防波堤建設があります。防波堤が建設されたことで波の遮蔽域が江の島東側に広がり、七里ヶ浜では西向き of 沿岸漂砂が誘起され、実際に西側の汀線（ていせん）が前進し、東側の汀線が後退するといった反時計回りの汀線変化が起きました²⁾。しかし、西側の汀線前進量に比べて東側の汀線後退量が大きく、さらに現在も侵食が進んでいることから、これが侵食要因とは考え難いです。七里ヶ浜の特徴として、従来から波向による東西の沿岸漂砂（沿岸方向の土砂移動）により変動する地形変化を有

します。これに高波浪による岸沖の土砂移動もあります（高波浪で冲向きに土砂が移動し、その後の静穏波で岸向きに土砂が移動）。このような環境下で海岸全域の土砂量が減少してきました。七里ヶ浜の地形変化について、海岸中央付近に位置する駐車場の東西で区分すると、侵食が著しい東側（中央駐車場～稲村ヶ崎間）では、2009 年～2017 年までに最大 20m 程度の汀線後退が起き、近年では岩盤が露出している状況にありました。そして、2019 年 8 月 13 日に台風 10 号の高波浪により、海岸背後の国道 134 号線の道路護岸が崩壊し、歩道が陥没する被災を受けました。侵食要因として、東向きの沿岸漂砂により稲村ヶ崎を越えて土砂の流出が考えられた³⁾。侵食によりこれまでに失われた砂層厚は 1.53 m、侵食速度は 2,100 m³/yr と推定されています¹⁾。なお、被災を受けた場所は海面下で南西方向にのびる深みが接近する場所と一致します。一方、小動岬側の西側海岸でも 2006

年は浜幅が狭く、岩盤が露出していた。その後、2009 年 10 月の台風 18 号の高波浪により、老朽化した擁壁が崩落し、道路が陥没するなど甚大な被害が発生した。道路護岸復旧後の現在は砂が覆い、東側海岸に比べて広い砂浜が広がっている。七里ヶ浜は両端に小動岬と稲村ヶ崎が位置し、小動岬西側は江の島による波の遮蔽域であり、稲村ヶ崎東側は凹状地形であることから、七里ヶ浜の砂が沿岸漂砂によって外に運ばれることはあっても、外から砂が流入する条件にない。道路護岸が整備された後も、過去は海岸背後の海食崖や行合川からの土砂供給があったと考えられますが、現在は護岸整備や背後地開発に伴い海岸に供給される土砂はほとんどありません。最新の調査結果によると、稲村ヶ崎沖での潜水調査、衛星画像による波の入射方の推定と海浜流計算により、西寄りの高波浪が作用した場合、七里ヶ浜から稲村ヶ崎を超える東向きの漂砂が起こり、稲村ヶ崎沖を通過して七里ヶ浜の砂一部が東側へと流出する



2015 年 8 月の稲村ヶ崎の航空写真。1946 年の汀線との比較。出典：参考文献 2

可能性が高いことが示されている⁴⁾。したがって、東向きの沿岸漂砂により海岸の砂が稲村ヶ崎を越えて流出しているとすれば、供給土砂がほとんどない現在においては何もしなければ今後も侵食が進むといえよう。このほかの侵食要因としては関東地震で隆起した地盤の沈下（沈降量 0.3 cm/yr）や飛砂（過去はかなりの量が R134 の歩道に堆積）による土砂損失が考えられます²⁾。東西の沿岸漂砂により変動する海岸の地形変化に影響を与えている要因として、行合川からの河川流量が考えられる。一定流量が継続的に流れている場合、河川流は突堤と同様の影響をもたらす。仮に、河川流が水深 2 m までの沿岸方向の土砂移動を制御し、行合川前面では、西向き漂砂の時は水深 3m まで土砂が動き、東向き漂砂の時は水深 2 m まで土砂が動くとするれば、変動の過程において、海岸西側、つまり小動岬側の土砂が時間経過とともに多くなる。（次頁に続く）



七里ヶ浜（稲村ヶ崎側）2006 年 2 月 11 日



七里ヶ浜（稲村ヶ崎側）2017 年 10 月 24 日（台風来襲後）



七里ヶ浜（稲村ヶ崎側）2022 年 9 月 12 日 (2)



七里ヶ浜（稲村ヶ崎側）2006 年 2 月 11 日 (2)



七里ヶ浜（稲村ヶ崎側）2022 年 9 月 12 日



七里ヶ浜（稲村ヶ崎側）2023 年 9 月 5 日

Photos Courtesy by Ishikawa

URL: <https://zero-wetsuits.com>
Mail: facrory@zero-wetsuits.com

4-25-7 Harajuku, Totsuka-ku, Yokohama-shi, Kanagawa pref., JAPAN 245-0063
Phone: 045-443-6656 Fax: 045 443 6651

(前頁より続く)

編集部：以前、石川さんは、とくに稲村ヶ崎の砂の流出の問題解決には、大きな石、続く小さな石の投入など、砂がつくような砂の流出防止の工事が必要だとおっしゃっていましたが、この先、小動岬～稲村ヶ崎の海岸浸食を止めるために、石川さんご自身の考え、展望と課題をあげていただけますか。

石川：侵食が著しい稲村ヶ崎側の東側海岸は、近年、岩盤が露出しています。砂浜の直ぐ下に岩盤があると、遡上した波の戻り流れが強まり、土砂の堆砂が難しく、侵食が助長されます。したがって、大量の養浜を継続的に行わない限り、安定的に砂浜を維持することは難しい。侵食対策として、神奈川県は、2022 年から毎年約 2.000 m³ の養浜を実施しています。養浜材の投入は、2022 年は駐車場の東側隣接部、2023 年はそれより東側の波あたりが強い場所、そして 2024 年は極楽寺川周辺で行われました。この 3 年間は比較的少量の養浜を継続していますが、養浜箇所を変えた場合の養浜効果を考慮して、養浜の増量による海岸保全効果の促進を期待したい。なお、侵食が著しい稲村ヶ崎西側の海浜を復元するためには、稲村ヶ崎西側において年間 5.000m³ の養浜を行うことが望ましいことが明らかになっています⁵⁾。

編集部：最終的に小動岬～稲村ヶ崎はどのような景観になるのか？茅ヶ崎の T パーのような工事が必要なのか？または海岸浸食は止めることができないのか？率直な展望をお聞かせください。

石川：海岸構造物を設置して、消波により波のエネルギーを低減し、沿岸漂砂を制御すれば、海岸侵食を軽減することはできます。しかし、多くの人はそれを望むのでしょうか。七里ヶ浜の海岸保全については、防護上の理由だけでなく、風光明媚で素晴らしい七里ヶ浜の景観とサーフィンや散策、漁業などの利用環境を、将来にわたってどのように維持していくかという視点が大切と考えます。



七里ヶ浜（小動岬側）2006 年 2 月 11 日 (1)



七里ヶ浜（小動岬側）2009 年 11 月 (T0918 来襲後)



七里ヶ浜（小動岬側）2015 年 11 月 28 日



稲村ヶ崎 2025 年 7 月 19 日

参考文献

- 1) 宇多高明、近藤俊彦、小野能康、五十嵐竜行、伊達文美：七里ヶ浜の侵食機構に関する一考察。土木学会論文集（海洋開発）。Vol. 79、No. 18、2023。 <https://doi.org/10.2208/jscej.23-18035>
- 2) 宇多高明、石川仁憲、三波俊郎、細川順一、蛸哲之：七里ヶ浜の長期的海浜変形と海浜置砂による砂浜拡幅。土木学会論文集 B3（海洋開発）。Vol. 73、No. 2。pp. I_570-I_575, 2011。 https://doi.org/10.2208/jscejoe.73.I_570
- 3) 宇多高明、田村貴久、大谷靖郎、伊達文美、小金宏秋：七里ヶ浜の侵食に伴う国道 134 号線の護岸の被災。土木学会論文集 B3（海洋開発）。Vol. 76、No. 2。pp. I_312-I_317, 2020。 https://doi.org/10.2208/jscejoe.76.2_I_312
- 4) 宇多高明、近藤俊彦、小野能康、横田拓也、五十嵐竜行、野志保仁：七里ヶ浜の東端を区切る稲村ヶ崎周辺の漂砂機構。土木学会論文集（海岸工学）。Vol. 80、No. 17。2024。 <https://doi.org/10.2208/jscej.24-17131>
- 5) 宇多高明、近藤俊彦、小野能康、横田拓也、野志保仁、五十嵐竜行：汀線付近の岩盤層による戻り流れ効果を考慮した海浜変形と砂浜の回復過程の再現計算。土木学会論文集（海岸工学）。Vol. 80、No. 17。2024。 <https://doi.org/10.2208/jscej.24-17115>



七里ヶ浜（小動岬側）2006 年 2 月 11 日 (2)



七里ヶ浜（小動岬側）2013 年 1 月 23 日



七里ヶ浜（小動岬側）2022 年 9 月 12 日 (1)

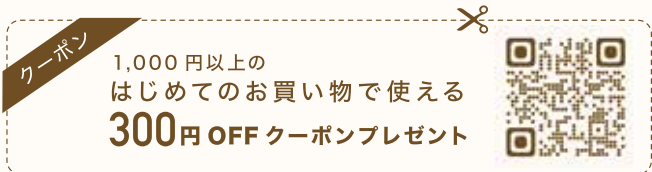
Photos Courtesy by Ishikawa



たべるとくらすと つくる人と、食べる人をつなぐ。

丁寧に想いを込めて作ったものを届けたい人
美味しいものを安心して食べたいと願う人
それぞれの大切にしたい想いをつなぐことで
食べる暮らしをゆたかにしたい

たべるとくらすとは
「世界一、人と人がつながるオンラインフードモール」
を目指しています



taberutokurasuto.com

土を生命体のひとつとして取り上げ、新しい視点を提示した『土と生命の46億年史』

1950年代、小学生だった私は、ニューヨークで土が売られているというニュースに衝撃を受けた。都内の北東部に住んでいた私の周りには畑が広がり、土は有り余るほどあったからだ。そして1980年代初頭、ニューエージ・サイエンスの本『植物の神秘生活』の中で、花屋が来ると部屋に飾られている花瓶の花が気絶するという文章に驚愕した。そして今、サイエンスは進歩を遂げ、土の研究が盛んに行われている。たとえば、森林の生態系を支える菌根菌ネットワークが解明されつつある。代表的な外生菌根菌とアーバスキュラー菌根菌の地下系のネットワークによって森林生態系が保たれているという。また、スザンヌ・シマードさんの著書『マザーツリー』では、巨木（マザーツリー）を中心に栄養分や情報をやりとりするネットワークをつくっていることを解き明かしている。

今回取り上げた『土と生命の46億年史』は、新しい視点が随所に盛り込まれている。もっとも特筆すべきは、タイトルに表されている。「土と生命の46億年史」だ。全知全能にも思える科学技術をもってし

ても、作れないものが二つあるという。生命と土だ。1980年代のニューエージ・サイエンスで読んだ宇宙飛行士が書いた本が思い出される。彼はNASAの求めに応じて生命探査船の設計に取り掛かるが、難題が「生命とは？」という生命探査船の根源に関わるものだった。量子物理学などを駆使して得た結論が「あるときは存在して、あるときは存在しない」という哲学的答えだった。土もまた生命と同じようにカオスの領域だというのだ。

「そもそも、土とは何なのか。どうやって地球上に土が生まれ、そこから生命や文明が生まれたのか。この課題に積極的に回答しようとしてきたのは科学よりも宗教かもしれない。世界の神話の多くで、神は土を創り、そして土から人を創りたもうたとしている」と作者は本の中で書いている。

この本では、「人間に土を作ることはできるのか」という問いを掲げ、土の本質に迫り、土を作るために必要となる条件や技術を絞り込んだ。その結果、土は単なる砂と粘土と腐植の混合物ではなく、自律的な土壌再生、持続的な物質循環こそが土の本質であり、人工土壌が模倣すべき特性であることが分かったと同定する。土そのものに知性があると説く。

私の田園の原風景は、お百姓さんが完全に発酵した人糞と灰を混ぜた有機肥料を畑に撒いている姿であり、畑の片隅には肥溜めが掘ってあった。しかし、便利な化学肥料が登場し、今や15秒ごとにサッカーコート1面分の畑が土壌劣化で失われていると、この本は指摘する。そして、畑やゴルフ場、人家の周りに撒かれる除草剤などの農薬が海に流れ出し、

すでに海藻類が死滅し、砂漠化している。

「土は気候や植生によって粘土や微生物の種類や量が異なるが、微生物は他の微生物や土と相互作用しながら、物質を循環し作物を生みだす。土は“知性”を持つかのように振る舞う、究極のインテリジェント材料である。実際、土の機能は、人間の脳や人工知能の自己学習機能と似ている。知性の源であるヒトの脳は100億個以上の神経細胞それぞれが数万個のシナプスでつながることでネットワークを形成し、協働することで思考が可能になる」と記述する。

そして、「脳を司る100億個の神経細胞の相互作用と大さじ1杯の土の100億個の細菌の相互作用。多様な細胞があたかも知性を持つように臨機応変に機能する超高度な知性を、私は脳と土しか知らない」と作者は結論づける。

私たちは今まであまりにも人間本意に全てを見て考え行動してきた。視点を変えて、目に映る全ての木や森、花に群がるミツバチやてんとう虫、そして植物の根に共生しているカビや微生物、全てはマザー・オブ・アース、地球は生きているということを改めて知るべきだろう。土もまた地球の一部であり、全ての生命体と同じように知性を持ち、生きているということなのだろう。（文：森下茂男）



『土と生命の46億年史』
藤井一至著
講談社ブルーバックス
1,200円（税抜き）



水2リットルのやかんにクロモジ茶ワンパック(4g)を入れて、沸騰したら弱火で7〜8分煮出し、冷茶なら冷蔵庫で冷やし、ホットなら魔法瓶に入れて、お飲みください。

クロモジ茶で、健康生活

クロモジ茶

クロモジは生薬名では「ウショウ」といい、ウショウには、高ぶった神経を鎮めてよく眠れるようにする作用、痰を除き、咳を鎮めたり、気管支粘膜の充血を取る作用などがあり、また高血圧や鎮静作用もあります。さらにシミやシワ、くすみなどの原因にもなっている「糖化」。クロモジには糖化最終生成物（AGES）を抑制する作用があることも明らかになっています（「糖化」とはタンパク質と糖が結合して変性することをいいます）。

1パック4g / 6パック入り 定価 1,200円
6セット以上ご購入で送料無料
ご注文は：ulupalakua310@yahoo.ne.jp

クロモジ商店

クロモジ商店は、荒廃した森林の保全をおこない、クロモジの植栽を開始しました。



放送局でSDGsを全面に打ち出して番組内でアナウンサーや番組出演者が「私にとってのSDGs」をやさしく語り、さらに番組とタイアップしてSDGsのイベントを春と秋に開催するといった独自の取り組みを継続しているTBS、その始まりと報道機関としての関わりなどをTBSホールディングのサステナビリティ創造センターSDGs企画部の小林豊さんに聞いた。

TBSがSDGsの取り組みを始めたきっかけは、2018年9月、「SDGメディア・コンパクト」に民放ではいち早く参加したからだという。これは世界中の報道機関とエンターテインメント企業に対し、その資源と創造的才能をSDGs達成のために活用するよう促すことを目的として設立され、同コンパクトはSDGsに関するアドボカシーと行動、説明責任の強力な原動力となっている。その後、2020年7月にTBS内にSDGs企画部ができ、その年の11月から「地球を笑顔にするWEEK」キャンペーンが地上波を中心に始まり、イベントは2021年から始まり、2025年5月までで9回開催されている。

報道機関としてTBSはSDGs報道の扱いをどうしているのだろうか。小林さんは、2020年ころに比べ、近年はどの報道機関もSDGs報道が減ってしまった印象を持っていると語る。その背景にSDGs疲れや、SDGsが企業の「グリー

ンウオッシュ」にだけ使われているという印象を持つ人が一定数現れたことなどが考えられるという。しかし、ことSDGsに関しては流行りで終わらせない姿勢が大切で、未来の地球に対して不安、危機感をいまこそ正確に伝えて行動に起こしてもらねばならない「人類の存亡をかけたアジェンダ」がそこにあると危機感を募らせる。

報道機関らしい細かい配慮も垣間見える。例えばこれまでは気候変動の結果が直接的に及ぶ今の10歳くらいの小学生が対象だったのを、これからは世に出てゆく新社会人前後、大学生の層までその年齢の幅を拡大しようと考えているという。具体的には複数の大学との産学連携を進め、大学生とのコラボ事業を加速させ、社会人手前の人たちに正確に危機感や問題点を深く理解してもらう作業を地道に行なっている。

イベントとしてのSDGsと番組のピックアップ、その整合性について聞いてみた。TBSではSDGsを各番組内で進んで取り上げる「地球を笑顔にするWEEK」を春と秋の年2回設けていて、その期間中に赤坂サカスで行われるイベント「地



一大放送局ネットワークTBSが本気で取り組むSDGs活動とは

球を笑顔にする広場」を行ってオンエアだけでなく参加できる空間を創ってきたという。今回の「地球を笑顔にする広場2025秋」は11月15日（土）・16日（日）予定で、「ぜひ赤坂サカスにお越しください」と小林さんはプッシュする。

最後にTBSのSDGsについて、セールスポイントは何なのだろうか？「まずはTBS自らがカーボンニュートラルを着々と進め、さらに放送局といえは電気を使うわけですから、電力も自前調達する方向で新会社（TBSGX）を設立しました。SDGsを喧伝することはもちろん自らも行動して示す点」だと、小林さんは力説する。

croft.

1-9-14 Muraoka Higasi, Fujisawa-shi, Kanagawa Pref.,
JAPAN 251-0012
Phone: 0466-21-7555 Fax: 0466-21-7556
Mail: croft.jp@gmail.com
Web: www.croft.jp



私たちは自然環境の保全を心がけ、ゼロカーボンをめざします。

編集後記

今回のテーマはバタフライエフェクト。この言葉は気象学者のエドワード・ローレンツ博士によって生み出されました。1950年、彼は初歩的なコンピュータシミュレーションによる気象モデルを観察していたところ、初期値のごく僅かな違いにより気象パターンが大きく変化することに気づきました。入力するデータの端数を少し変えただけで全く異なる予測結果につながることを発見し、彼がこの論文を学会で発表する際に「予測可能性：ブラジルの1匹の蝶のはばたきはテキサスで竜巻を引き起こすか？」に由来すると言われています。

このように、バタフライエフェクトとは、初期条件のわずかな変化が、その後の状態を大きく変えてしまう現象を指します。まるでブラジルで蝶が羽ばたくと、アメリカで竜巻が起きるかのよう、小さな出来事が、やがては予測もつかないような大きな出来事につながることを意味します。私たちのちょっとした小さな行動、たとえばブラゴミなど海岸清掃活動が続けることが思わぬ広がりを見せることがあるかもしれません。私たちもまた『しぜんかんきょう』誌を発行し、自然環境への啓蒙活動が続けることが大きな効果を生み、状態を大きく変えてしまうことを期待しています。

日本自然環境保全協会の一般会員募集中！

私たちは、山地災害の防止や水源かん養などの公益的機能である「森の力」を回復するため、荒廃した森林を対象に整備を行っています。このような緊急を要する森林は日本全国にあり、森林の整備やその情報が必要となっていることを広く知っていただくためにも、自然環境保全指導員の育成や、教育現場での周知が急務となっています。

これら教育啓蒙活動などのための活動資金が不足しています。私たちの活動は、次世代のための持続可能な生活環境の確保のために、またさらに二酸化炭素削減のための対策ともなっています。

年会費は1,000円、初回登録時に3年分、3,000円をお支払いください。更新時にも3年分3,000円をまとめてお支払いください。

会員登録は、当協会ホームページの「会員登録」ページからお申し込みください。

<https://www.jneps.net/contact>



会員特典：日本自然環境保全協会から、地球温暖化など自然環境に関するニュースや一般会員向けの環境セミナーなどの催事のお知らせを随時メールでお送りします。

会費は下記の銀行口座にお振り込みください。なお、振込手数料は各自のご負担をお願いします。

振り込み先：

三菱 UFJ 銀行鎌倉支店（普通）0255933

口座名義人：

ニホンシゼンカンキョウホゼンキョウカイ

日本自然環境保全協会のTシャツ、販売中！

日本自然環境保全協会のマークが入ったTシャツを販売しています。どなたでも購入可能です。サイズはS、M、L、XL、XXLの5種類で、Tシャツの色は白のみとなります。綿100%、やや厚手の5.6オンスヘビーウェイトポケットTシャツになります。胸ポケットの上に左右80ミリの幅のグリーン色の協会ロゴのプリントが入り、またTシャツの後ろには天地×左右260ミリの協会のマークが紺とグリーンの2色でプリントされています。女性用はありませんので、購入希望の方はサイズ比較表をお確かめのうえ、当協会ホームページの「協会Tシャツ販売」ページからお買い求めください。または、メールでお問い合わせください。

価格：3,800円（消費税・送料込み）

@jneps.net

協会Tシャツ販売のQRコード



写真はXLサイズ

Tシャツのサイズ比較表

サイズ	S	M	L	XL	XXL
身丈	66	70	74	78	82
身幅	49	52	55	58	61
肩幅	44	47	50	53	56
袖丈	19	20	22	24	26

LIGHTING
AND
INTERIOR

実際に商品を見ることができる
ショールームのご予約はこちらから



HERMOSA
Kamakura

オリジナル照明の製造と輸入インテリア雑貨の販売している、鎌倉を拠点とするメーカー。

ハモサ 鎌倉

検索